

## いじめられている子のサイン

いじめられている児童は自分から言い出せないことが多い。全職員の中で、多くの場面で、児童の様子を観察し、児童が発する「小さなサイン」を見逃さず、発見するために、以下のサインに注意する。

### < 登校時・朝の会 >

- 遅刻・欠席が増える。
- 始業時刻ぎりぎりの登校が目立つ。
- 職員と視線が合わず、うつむいている。
- あいさつをしなくなる。
- 体調不良（頭痛・腹痛・吐き気）を訴える。
- 欠席・遅刻・早退等の理由を明確に言わない。
- 提出物を忘れてたり、期限に遅れたりする。
- 担任が教室に入室後、遅れて入室する。



### < 授業中・持ち物 >

- 保健室・トイレに行くようになる。
- 学習用具等の忘れ物が目立つ。
- 用具・机・椅子等が散乱している。
- 決められた座席と違う場所に座っている。
- 正しい答えを冷やかされる。発言すると周囲がざわつく。
- 教科書・ノート等に落書き・汚れがある。
- 授業中ぼんやりしていて作業が継続しない。
- 他の児童から発言を強要される。突然個人名が出される。
- グループ分けで孤立する。グループ活動で話しかけられない。
- 球技の際にパスされなかったり、パスが集中したりする。

### < 昼食時・休み時間・清掃時 >

- 会食時、机を寄せて席を作ろうとしない。寄せてもすき間がある。
- 食べ物にいたずらをされる。（盛り付けない、多く盛り付ける、意図的な配り忘れ等）
- 片付けを一人でしている。
- 休み時間に自分の席から離れないようにしている。
- 訳もなく階段や廊下を歩いていたたり、用もないのに職員室や保健室に来たりする。
- 遊びと称して友達とふざけあっているが、表情がさえない。
- 一人で離れて清掃をしている。
- 衣服が汚れていたり、濡れていたりする。



### < 帰りの会・放課後・下校時 >

- 帰りの会に遅れてくる。
- 配付したプリント等が渡らない。
- 慌てて下校する。また、いつまでも学校に残っている。
- 靴やかばん・傘等持ち物が紛失する。
- 下校の通学路、友達に荷物を持たされている。

## いじめている子のサイン

次のような言動が見られるときはいじめが潜んでいる可能性がある。いじめている児童がいることに気付いたら、児童の中に積極的に職員が入り、コミュニケーションを増やし、状況把握をするために、以下のサインに注意する。

- 教室や廊下、階段で仲間同士集まり、ひそひそ話をしている。
- ある児童にだけ、周りの児童たちが異常に気をつけている。
- 発言に対して、他の友達と顔を合わせて笑ったり、さげすんだように反応したりしている。
- 仲間だけに分かるようなサインや隠語を使っている。
- 職員が近付くと、グループの児童が急に仲のよいふりをしたり、または不自然に分散したりする。
- 自己中心的な言動が目立ち、ボス的な存在の児童がいる。

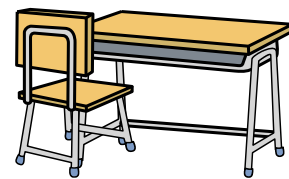
## 教室でのサイン

学級の雰囲気によっては、教室内がいじめの温床となる場合がある。特にいじめを助長する観衆、傍観者が多い学級では以下のようなサインが強く表れる。

こうしたときには、学級におけるいじめの存在を強く意識し、担任が教室にいる時間を増やし、以下のようなサインを見逃さないように注意する。

### < 雰囲気 >

- いやなあだ名が聞こえる。
- 発言に対してやじや冷やかしが聞こえる。
- 席替えなどで、隣の席になることを嫌がる。
- 何か起きると特定の児童の名前が出る。
- ルールを守らない児童が多い。
- 配付したプリントが渡っていない。
- 特定の児童の机が運ばれない。
- 周囲の児童が机・椅子を離して座ろうとする。



### < 環境 >

- 掲示物へのいたずら・落書きがある。
- 嫌がらせの手紙や紙切れがある。
- 机にいたずらがあったり、持ち物がなくなったりする。

